

取引先の経営改善や成長力の強化

① ライフステージ別の長期資金残高（2019年3月末） 162億円

長崎県



ライフステージ別の長期資金

プロパー・制度資金	JA 信連	新規就農関連資金	農業近代化資金	負債整理資金
		89百万円	4,491百万円	967百万円
		/	アグリマイティー資金	/
			105百万円	
			農機ハウスローン	
	0百万円			
その他農業者向け資金				
5,310百万円				
金庫	農業者向け資金			
	338百万円			
日本公庫受託資金	青年等就農資金	農業経営基盤強化資金（スーパーL）		
	1,057百万円	2,427百万円		

農業関連団体等
その他農業関連資金
その他農業関連資金
421百万円
その他農業関連資金
1,023百万円

※上記残高は、長期資金(災害資金除く)のみを集計しているため、ディスクロージャー誌等の残高数値と異なります。

ライフステージ別に応じた支援事例

業種	-	使 途	保証料助成
経 緯 ・ 目 的	<p> 県域創設資金である営農サポート資金につきましては、2016年7月から2018年3月末までは最大1%の利子補給を行い、農業融資残高の伸長に貢献しました。利子助成の終了に伴いJAから多くの要望があったため、代替策として2018年度は「営農サポート資金の保証料助成」を実施しました。JA内での本資金の浸透、農業融資担当者の営業活動の活性化に加えて、長崎県JAグループが引き続き連携して本対応を行っていくことにより、農業融資残高のさらなる上積み、組合員の農業所得の増大を目指しました。 </p> <p> 1 対象資金 営農サポート資金 2 事業期間 2018年4月1日～2019年3月31日 3 助成範囲 事業期間内に新規実行した営農サポート資金に対する保証料全額 </p>		
効 果	<p> 2018年12月末実績は以下のとおりです。 </p> <p> 1 新規貸出額：270件/655百万円(前年同月末対比+43件/+141百万円) 2 営農サポート資金残高:1,400百万円(前年同月末対比+503百万円) </p> <p> JAバンク保証料助成措置等を活用することで、農業者の資金借入にかかる費用負担を軽減し、多様な資金ニーズへの対応に努めるとともに、農業融資の更なる伸長のため、取組強化に努めます。 </p>		